

建設ディレクター®育成講座のご案内 — 建設業の女性の新たな職域づくり —

今注目の！中小建設業のための新しい生産性向上法！

第5期建設ディレクター育成講座

- 【対象】建設業に従事する若年層、女性社員
- 【受講形式】座学（パソコンを使った実技・演習含む）
- 【時間】10:30～12:30、13:30～17:30
- 【内容】建設ディレクター育成講座 全10回
- 【助成金】厚労省の助成金を活用できます
- 【締切】東京開催 期日:7月16日
 ※助成金利用の場合
 定員となり次第終了とさせていただきます。

お問い合わせは一般社団法人建設ディレクター協会へ

東京開催決定！定員20名 → 残り13名

◆こんな方におすすめ◆

現場担当者の残業を減らしていきたい・・・
 限られた人員で書類作成の生産性を高めたい・・・
 入札機会を今よりもっと増やしたい・・・

◆開催実績◆

参加事業の業種（土木、電気設備、建築 など）
 参加者満足度 96%が大変満足か満足と回答！
 延参加人数「48名」



遠方からの参加に最適！
隔週2日連続開催

【東京会場】東京23区内
8月30日(木) START

建設ディレクターで「つながる 変わる 建設業」

受講した社員と2人体制で積算業務を行うことができ、入札機会が増えました！
50代 建設業経営者

無駄のない効率的な業務の進め方を学ぶことで、本人の残業が減少！
40代 建設業経営者



お喜びの声を
続々頂いて
おります！

HPもご覧ください

建設ディレクター育成講座

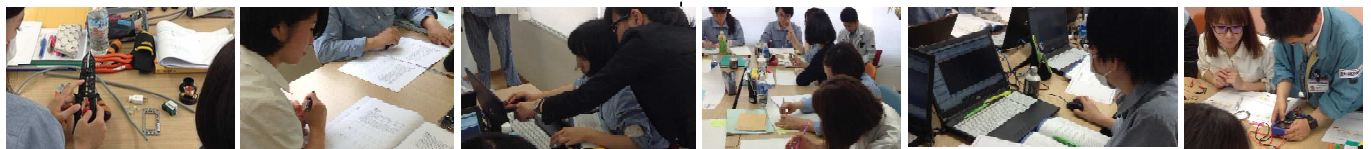
検索

一般社団法人建設ディレクター協会 TEL:075-431-0011

今春、東京の由井電気工業株式会社様が、京都発の建設ディレクター育成講座を女性社員の皆さんの研修として、取り入れてくださいました！

由井電気工業株式会社様では、女性だからこそ活躍できる業務として、都営住宅の火災報知器取換業務を女性社員が担当。工事部には多数の女性が在籍し、様々な対応をされています。社員の皆さまはとても熱心で、各回のプログラムにも積極的に参加して下さるので、いつも活気に溢れています。

CADの講習も写真の通り、パソコンを使用して行っております。先日、無事に第11回目の講座も修了し、新たな建設ディレクターが9名誕生いたしました！認定証明書を受け取られた皆さまの笑顔は、とても晴れやかでした。建設ディレクターとして、活き活きと活躍される9名の方々のお姿が目には浮かびます！



資料請求FAX送信先：075-414-3344

【貴社名】	【役職】	
【ご住所】		
【TEL】	【FAX】	
参加者情報	【フリガナ】 【氏名】	【開催場所】 <input type="checkbox"/> 東京
	【E-mail】	@

※ご記入いただきました個人情報は、参加者名簿の作成ご案内等研修運営のために利用させていただきます。

技術者向け CPDSセミナー開催のお知らせ

技術者・現場担当者向けCPDSセミナーを開催いたします。ぜひご参加ください！

◆ 第3回 8月24日(金) 好評受付中！ 「現場代理人に求められる折衝力強化セミナー」

- ・現場代理人に必要なプレゼンテーション能力
- ・発注者との折衝(設計変更事例紹介)
- ・協力業者との折衝(見積条件、契約変更)

現場代理人に必要な技術提案などをはじめとする折衝能力、特にプレゼンテーション能力、設計交渉についてレクチャー及び演習により実践的な対応力の事例を紹介。

対象：建設業に従事する技術者向けセミナー

会場：京都サンダー

先着：50名(先着受付順)

時間：9:30～12:00、12:45～17:00(6.5時間)

受講料：10,800円(税込)

【講師】東 和博 氏(株式会社ランパス 代表取締役)
大阪大学工学部土木工学学科卒、大学院修了。西松建設株式会社勤務を経て建設業コンサルティング、研修会社(株)ランパスを設立。建設部門の技術士。

HPよりお申し込みいただけます！詳しくは京都サンダーまで

週休2日の達成現場

2017年度に国土交通省の直轄工事で週休2日(4週8休)を達成した現場が、前年度の6.7倍に当たる1106件に増加しました。17年度に週休2日工事として公告した直轄工事も4.7倍の3841件に増加しており、そのうち約3割の工事で週休2日を達成したこととなります。国交省は、18年度に原則全ての直轄工事(災害復旧、維持工事等除く)を週休2日の対象工事とする方針で、週休2日を達成する現場がさらに増加することが予想されます。

直轄工事では、建設業の働き方改革に率先して取り組むため、17年度に週休2日の対象工事を大幅に拡大し、間接工事費に対する補正係数(共通仮設費1.02倍、現場管理費1.04倍)も導入。4週8休の現場閉所を達成した場合に間接工事費を上乗せしていました。

	週休2日の対象工事	週休2日達成工事
2017年	824件	165件
2018年	4.7倍 ↑ 3841件	6.7倍 ↑ 1106件

週休2日を達成した工事の内訳1106件の発注方式別の内訳
発注指定型:258件 受注希望型:848件

Windows7 サポート終了迫る！

2020年1月14日にWindows7のサポートが終了します。サポートが終了することで、セキュリティ更新プログラムの提供や、仕様変更、新機能のリクエストなどがマイクロソフトより受けられなくなります。

地域に効く i-Construction調査業務 報告会を開催

さる6月28日(木)、一般社団法人建設業振興基金で、「地域に効くi-Construction調査業務報告会」が開催されました。

「地域に効くi-Construction調査業務」とは、生産性向上や、人材育成の取組みを進める建設会社15社の経営者に、平成28年度、29年度の2年に渡りお話を伺った結果を分析し、具体的事例を紹介する事業です。

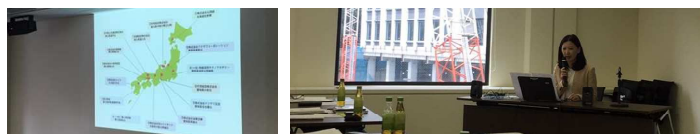
北は北海道、南は大分まで、初年度は現地に伺う中、会社独自の取組み事例をご紹介いただくと共に、経営者が様々なきっかけを経験し、地域で生き残るため、そして、地域貢献への熱い思いを聞かせていただいたことが印象に残っています。

二年目は、それぞれのコアコンピタンスを定量化し、奮闘する各地の中小建設会社の経営者が事例を見て、「うちでも出来るのではないか」「ダメだと思っていたけれど、これなら取り入れることが出来る」と感じ、実行に移すことで、業界全体の活性化につなげる道筋を作ることを目標に取り組みました。

全ての集大成となる6月28日の報告会では、代表して6社の方々に事例を発表していただきましたが、ICT、人材育成等素晴らしい事例ばかりでした。

15社の「生産性を支えるコアコンピタンス」は、近日中に一般財団法人建設業振興基金様のHPで公開予定です。

京都サンダーは、これからも地域の建設業の皆様へ寄り添い、お役に立てるように取り組んでまいります。



シリーズ ～ 建設業のICT・IoT ～

映像活用に関する発表を行いました！

大学にて映像活用に関する発表会を行いました。【映像活用とリカレント教育、リスクコミュニケーション】と【映像とi-construction】、二つの討論をテーマに、情報化施工、技術継承、教育・人材、施工品質、技術表現、生産性の効率等、多様な角度に焦点を当て、コミュニケーションのツールとして、また、専門性の高い分野におけ

る技術の発展として、映像の活用事例を検証。今後建設業界に映像がどう生かされていくか、期待が高まる会となりました。



平均値で落札者決定【舞鶴市】

舞鶴市は、7月以降に開札する建設工事の入札(6月25日以前の公告分を除く)において、最低制限価格の運用の一部変更など入札制度を変更します。

- ◆最低制限価格制度の運用の一部変更
- ◆総合評価方式における失格基準のある低入札価格調査制度の導入
- ◆予定価格の事後公表の一部試行 以下3点です。